

令和7年度

# 寄居町 教育行政重点施策



寄居中学校

さんの作品「城あとちかくの川」 令和6年度第59回郷土を描く児童生徒美術展 知事賞



寄居町教育委員会

## 基本理念

# 夢と心をはぐくみ 未来を拓く<sup>ひら</sup>寄居の教育

寄居町教育委員会では、基本理念「夢と心をはぐくみ 未来を拓く寄居の教育」に基づき、5つの具体的な基本目標を定め、その達成に向け、施策ごとに具体的に取り組み、教育行政を推進します。

## 目指す子供像

心身ともに鍛え、夢に向かって挑戦する  
寄居町の子供

## 基本理念に基づく5つの基本目標

I 未来を拓く<sup>ひら</sup>確かな学力の育成

P 2

II 豊かな心と健やかな体の育成

P 6

III 教職員の資質向上と教育環境の充実

P 9

IV 家庭・地域の教育力の向上

P 12

V 生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進

P 14

## （参考）SDGs 17の目標（ゴール）

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、17の目標（ゴール）から構成されています。寄居町教育委員会では、教育行政重点施策の各施策をSDGsの各目標に沿うように設定し、達成できるよう積極的に取り組んでいます。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



	1 貧困をなくそう	1 貧困をなくそう
	2 飢餓をゼロに	2 飢餓をゼロに
	3 すべての人に健康と福祉を	3 すべての人に健康と福祉を
	4 質の高い教育をみんなに	4 質の高い教育をみんなに
	5 ジェンダー平等を実現しよう	5 ジェンダー平等を実現しよう
	6 安全な水とトイレを世界中に	6 安全な水とトイレを世界中に
	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
	8 働きがいも、経済成長も	8 働きがいも、経済成長も
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	10 人や国の不平等をなくそう	10 人や国の不平等をなくそう
	11 住み続けられるまちづくりを	11 住み続けられるまちづくりを
	12 つくる責任、つかう責任	12 つくる責任、つかう責任
	13 気候変動に具体的な対策を	13 気候変動に具体的な対策を
	14 海の豊かさを守ろう	14 海の豊かさを守ろう
	15 陸の豊かさも守ろう	15 陸の豊かさも守ろう
	16 平和と公正をすべての人に	16 平和と公正をすべての人に
	17 パートナーシップで目標を達成しよう	17 パートナーシップで目標を達成しよう

## 基本目標Ⅰ

# 未来を拓く確かな学力の育成

### 施策1

#### 主体的・対話的で深い学びの実現



##### 取組1 個別最適な学びの工夫

児童生徒一人一人に応じた指導方法・教材・ICTの利活用、学習活動、学習課題に取り組む機会を提供することで、児童生徒の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習が促されるよう工夫します。

【成果指標】ICT活用事例の動画作成本数 【目標値】各教科2本

##### 取組2 協働的な学びの工夫

探究的な学習や体験活動を通じ、児童生徒相互の学び合いや多様な他者との協働活動を工夫することによって、異なる考え方方が組み合わさり、より良い学びを生み出す資質能力を育成します。

【成果指標】協働的な学びを取り入れた授業の実施率 【目標値】100%

##### 取組3 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

ICTを活用した新たな教材や学習活動等を積極的に取り入れつつ、「個別最適な学び」の成果を「協働的な学び」に生かします。更にその成果を「個別最適な学び」に還元するなど個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげます。

【成果指標】町教育委員会による授業への指導回数 【目標値】50回

### 施策2

#### GIGAスクールの推進（学習用タブレットの活用推進）



##### 取組1 ICT支援員による業務支援

各校に整備した学習用タブレット等のICT機器を活用した実践的な指導ができるよう、教員の指導力の向上を図るとともに教職員の働き方改革のため、人的支援を行います。

【成果指標】ICT支援員の巡回支援回数 【目標値】各校月2回

##### 取組2 デジタル教科書の活用推進

デジタル教科書は多くの情報を収集でき、多様な学習ニーズへの対応が可能になり、新たな学びのスタイルが構築できます。動画や音声のコンテンツや拡大・書き込み等の機能を活用することにより、児童生徒の学びを深めるとともに、学びをいっそう充実させます。

【成果指標】デジタル教科書使用率 【目標値】100%

### 施策3

#### 確かな学力の育成



##### 取組1 学力向上推進委員会の充実

児童生徒の学力向上を目的に、寄居町学力向上推進委員会を設置します。学力向上のための調査研究や資料等の作成、学力向上に係る研修会の開催、町内全体の学力向上に必要な事業等を実施します。

【成果指標】研修会の実施回数 【目標値】5回

## 取組2 小中一貫教育の推進

義務教育の9年間を見通した教育課程を各中学校区ごとに見直しを図ります。これにより小中一貫教育を更に進展させ、児童生徒の学習意欲の向上と中1ギャップの解消を目指します。

【成果指標】各中学校区における教育課程の見直し 【目標値】100%

## 取組3 放課後サポートスクール事業（より・E土曜塾）

希望する進路の実現と確かな学力の向上を図り、地域を担う人材育成のための放課後サポートスクール事業として、「より・E土曜塾」を実施します。

教科は国語、数学、英語の3教科とし、中学1～3年生が対象です。進路対策や定期テスト対策等の講座を開設し、それぞれ50分ずつ対面型、オンライン型、オンライン型を組み合わせたハイブリッド形式で展開します。経験豊かな講師陣に委託し、少人数グループでのきめ細かな指導を行います。

【成果指標】中学生の登録率 【目標値】95%

## 取組4 より・E学力向上講演会の実施

希望する進路の実現と確かな学力の育成を目的として、生徒と保護者を対象に1学期中に講演会を実施します。「埼玉県 公立入試のポイント」「高校の選び方」「夏休みの勉強方法」等、中学生が希望する進路を実現するために有用な内容を提供します。

【成果指標】講演会実施回数 【目標値】1回

## 取組5 学習指導研究委嘱

町内の学校から1校に2年間の学習指導の研究を委嘱します。令和7・8年度は折原小学校に委嘱し、2年間の研究の中で授業改善や学力向上に向けた取組を意図的、計画的及び組織的に実施します。先進的な取組を各校に普及します。

【成果指標】研究委嘱校への訪問・指導回数 【目標値】3回

## 取組6 学習支援サポーターの配置

各校の実態に応じ、学習を苦手とする児童生徒を支援したり、教員の指導を補助したりするなど学習効果を高めるために教員免許所有又は教職経験のある会計年度任用職員を配置します。

【成果指標】学習支援サポーター配置率 【目標値】100%

## 取組7 タブレットを活用した個別学習

すぐにでも、どの教科でも、誰でも生かせる1人1台端末の活用を推進します。授業や家庭学習における個別最適な学びの学習ツールとして活用します。学習アプリケーションソフト等を用い、個人の課題や能力に応じた学習を実施します。

【成果指標】タブレット端末を活用した家庭学習の月2回以上の実施率 【目標値】80%

## 取組8 算数検定実施事業

小学2～6年生を対象に、町費での算数検定を実施します。自分で選択した検定級に挑戦することで、算数への興味・関心・意欲を高め、基礎的・基本的な学習内容の定着を図ります。

【成果指標】算数検定合格率 【目標値】85%

## 取組9 中学校探究学習実施事業（寄居ふるさと探究学）

各中学校において、総合的な学習の時間で学年・学級の枠を取り払った縦割りグループを編成し、ゼミ形式で展開します。「生徒が創りたい寄居のまち」をメインテーマとし、生徒は自身の興味・関心をもとにゼミを選択し、探究的な学習に取り組みます。生徒の学びにおける主体性・協働性をはぐくみ、郷土愛の醸成を目指します。

【成果指標】町長への提言の実施回数 【目標値】1回

**取組10****基礎的・基本的な学習内容の確実な定着**

各校において、「主体的・対話的で深い学び」を実現し、育成すべき資質・能力をはぐくみます。また、「より・E春塾」等のオンデマンド型の学習を通して、基礎的・基本的な学習内容を確実に定着させます。成果指標の「平均正答率」は、実施したすべての教科の正答数を合算して算出します。

【成果指標】全国学力・学習状況調査結果において全国平均正答率を上回る学校数 【目標値】5校

**取組11****寄居町学力テスト事業**

全国学力・学習状況調査実施日に、小学2～5年生、中学1～2年生を対象に、学力テストを実施します。教科は算数・数学です。

児童生徒の学習状況や実態を把握するとともに、調査結果を分析することにより、学習指導上の課題を明らかにし、学力向上に役立てます。

【成果指標】寄居町学力テストの結果を活用した校内研修の実施回数 【目標値】各校1回

**取組12****より・E算数・数学定着テストの実施**

基礎的・基本的な学習内容の定着に焦点化した問題を作成し、小学校全学年、中学1、2年生を対象に実施します。

児童生徒のつまづきを把握して、個に応じた指導を展開する中で基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けさせます。

【成果指標】テストの合格率 【目標値】100%

**施策4****グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進****取組1****ALT派遣事業**

各校にALTを配置することで、児童生徒に外国語に触れ親しむ機会を増やし、外国語活動や英語学習、国際理解教育を充実させます。英語に対する興味・関心をより一層高め、中学校の英語教育に滑らかに接続していきます。学力の向上と児童生徒の学習意欲の高揚を図ります。

【成果指標】ALT配置人数 【目標値】2小学校に1名ずつ、1中学校に1名ずつ 計6名

**取組2****小学校英語教育推進事業（より・E小学生英語塾）**

「より・E小学生英語塾」を小学6年生を対象に実施し、英語に対する興味・関心を高めるとともに、中学校卒業までの英検3級取得につなげます。入塾者のうち、希望する児童に町費での英検5級受験を実施します。

【成果指標】小学6年生在籍数にしめる登録率 【目標値】100%

**取組3****中学校英検無償化事業**

中学1～3年生を対象に、英検無償化事業を実施します。（中学3年生は第2回英検、中学1、2年生は第3回英検が対象）

グローバル化が進む社会において、今後益々英語力の向上が求められています。生徒の意欲と英語力を向上させ、中学校卒業までの英検3級以上の取得を目標として取り組みます。

【成果指標】中学3年生の英検3級以上の取得率 【目標値】45%

**取組4****英検対策講座事業**

中学1～3年生を対象に、英検対策講座事業を実施します。

生徒一人一人の目標級取得実現のために、中学3年生は8月から9月に7回実施し、中学1、2年生は12月から1月に7回実施します。

【成果指標】実施回数 【目標値】14回

**取組5****中学生海外相互交流事業**

寄居町と米国オハイオ州メアリズビル市との交流事業の一環として、グローバル化に対応できる人材を育成するため、毎年中学生を相互に派遣し合う事業を行っています。令和7年度は寄居町の中学生をメアリズビル市へ派遣します。

【成果指標】派遣回数 【目標値】1回

## 施策5

### 夢をはぐくむキャリア教育の推進



#### 取組1 キャリア・パスポート等のポートフォリオの活用

社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力をはぐくむため、児童生徒の学びと将来とのつながりを見通しながら、自らの学びのプロセスを記述したり振り返ったりするため、キャリア・パスポート等のポートフォリオを活用します。

【成果指標】ポートフォリオを活用した授業の実施回数 【目標値】各学級7回

#### 取組2 1／2二十歳式、立志式の実施

小学校で1／2二十歳式（小学4年生）、中学校で立志式（中学2年生）を実施します。将来の夢や目標をもたせ、それぞれが互いに誓いの言葉を発表することにより、自己理解や他者理解を深化させる式を催します。

【成果指標】実施回数 【目標値】各校1回

## 施策6

### 多様なニーズに対応した教育の推進



#### 取組1 臨床心理士による巡回相談

通常学級や特別支援学級において、児童生徒に対する支援の在り方について指導助言し、対象児童生徒の実態に応じた指導の実現につなげます。

【成果指標】巡回相談実施回数 【目標値】各校2回

#### 取組2 通級指導教室の充実

通級指導教室では、児童生徒一人一人に寄り添いながら、対人関係能力の向上や学力の向上を目的に指導を行います。

【成果指標】寄居町教育委員会による通級指導教室訪問回数 【目標値】各月1回

#### 取組3 幼保小・小中連携連絡協議会

幼保小・小中の教員が連携を図ることにより、進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援の在り方についての研究を深め、小1プロブレムや中1ギャップの解消を図ります。

【成果指標】協議会実施回数 【目標値】各小学校で1回 各中学校区で1回

#### 取組4 介助サポーターの配置

インクルーシブ教育を推進し、一人一人の教育的ニーズに応じた指導を提供するために、特別な支援や配慮が必要な児童生徒へのサポートを行います。生活支援の補助員として町費の会計年度任用職員を配置します。

【成果指標】介助サポーター配置率 【目標値】100%

## 基本目標II

# 豊かな心と健やかな体の育成

### 施策7

#### 心をはぐくむ教育の推進



##### 取組1 道徳教育の充実

「考え、議論する道徳」の授業実践を通して、自他の大切さを認め、主体的に考え方行動し、社会の一員としてより良く生きようとする児童生徒の育成を目指します。一人一公開授業や、TTによる授業を行い、道徳的な課題を、児童生徒が自分自身のこととして捉え、主体的に考える力を育てます。また、社会で活躍する寄居町出身の方を題材にした独自教材による授業を各校で実施します。

【成果指標】独自教材による授業実施回数 【目標値】小学3年生から中学3年生までの各学級で1回

##### 取組2 「道徳のまち・寄居」道徳講演会の実施

「道徳のまち・寄居」を目指して、各校では、社会において広く活躍されている寄居町にゆかりのある方に焦点をあてた道徳の教材を作り、道徳の授業を行います。また、寄居町健全育成町民会議と共に道徳講演会を実施し、学校と地域が連携し児童生徒の道徳性をはぐくむ環境を整備します。

【成果指標】参加者数 【目標値】1,500人

##### 取組3 「読書通鳥」の活用

「読書通鳥（読書記録帳。通鳥と、「鳥」を使っているのは、寄居町の鳥であるキジを図書館のマスコットキャラクターとしていることによる。）」の活用を一層推進するとともに、家庭での読書の習慣を充実させ、児童の豊かな心をはぐくみます。

【成果指標】読書通鳥100冊達成認定書の発行数 【目標値】180枚

##### 取組4 読書活動の支援

児童の読書活動を支援するため、各小学校へ移動図書館「たまよど号」の巡回を行います。また、自宅に居ながらいつでも利用できる電子図書館の充実に努めます。

【成果指標】移動図書館巡回数 【目標値】各小学校17回

### 施策8

#### いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実



##### 取組1 かわせみ教室による不登校児童生徒への支援

不登校または不登校傾向にある児童生徒が通級する教室であり、心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視して指導します。また、個別や小集団での学習や体験活動等を通じて、基礎学力の向上や集団生活への適応力を高めることにも視点をおき、社会的な自立を目指します。

【成果指標】不登校児童生徒のかわせみ教室入級率 【目標値】25%

##### 取組2 不登校児童生徒親の会の開催

子の不登校について、悩みを抱え込まずに相談できる場として、不登校児童生徒親の会を開催します。ご家族だけではなく、みんなで支え合い、一緒に考え、悩みを共有できる会にします。

【成果指標】不登校児童生徒親の会開催回数 【目標値】3回

##### 取組3 不登校児童生徒支援ルームの設置

各中学校及び希望する小学校に不登校、不登校傾向及び特別な支援が必要な児童生徒への支援を行う不登校児童生徒支援ルームを開設します。落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習できる環境を整えます。

【成果指標】中学校における支援ルーム設置校数 【目標値】3校

##### 取組4 不登校対策小中連携シートの活用

不登校または不登校傾向にある児童生徒の出欠席状況や保護者との面談の経過などを確実に次年度に引き継ぎ、児童生徒に寄り添った指導に生かすために不登校対策小中連携シートを活用します。

【成果指標】不登校対策小中連携シートを用いた研修実施率 【目標値】100%

### 取組5 いじめ問題対策連絡協議会の開催

学校関係者・警察・行政関係者・主任児童委員で構成されており、いじめ防止対策推進法を中核とし、いじめの早期発見、迅速な対応等について学校間で情報共有を行います。関係機関からの指導や助言を、学校のいじめ問題に対する指導に生かします。

【成果指標】協議会実施回数 【目標値】2回

### 取組6 教育サポートセンター事業

幼稚園・保育園と小学校との円滑な引継ぎを図るため、相談員が定期的に幼稚園や保育園を訪問し、就学前の児童の情報を収集して各小学校に提供します。また、支援の必要な児童生徒等について各校と情報共有を行い、必要に応じて児童生徒や保護者との面談を実施します。さらに、子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行います。

【成果指標】幼・保・小・中への訪問回数 【目標値】100回

### 取組7 さわやか相談員配置事業

各中学校で相談を受けたり、保護者との面談等も行います。また、教育サポートセンター相談員と連携し、課題のある生徒について情報提供・情報共有します。

【成果指標】さわやか相談員便りの発行回数 【目標値】各学期1回

### 取組8 自殺予防

学校、家庭、関係機関と連携し、児童生徒に寄り添った教育を推進します。長期連休や長期休業日の前後の1週間を「命を大切にする週間」として位置付け、道徳の授業等により、命の大切さや心の健康の保持、SOSの出し方等に関する授業を実施します。

【成果指標】自殺予防に向けた授業の各校各学級での実施回数 【目標値】3回

**施策9****人権を尊重した教育の推進****取組1****人権教育研究委嘱**

町内の学校から1校に2年間の人権教育の研究を委嘱します。（令和6・7年度は鉢形小学校、令和7・8年度は寄居中学校）2年間の研究の中で人権問題を正しく理解し、人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童生徒を育成します。また、指導法や指導内容などを各校に普及します。

【成果指標】研究委嘱発表実施回数 【目標値】1回

**取組2****同和教育指導案データ集約と活用**

同和問題を人権教育の重要な柱とし、共通の指導計画の活用や研修を通して、すべての教員が同様に同和問題の授業を計画的・系統的に実施できるようにします。

【成果指標】同和問題を取り上げる授業の実施回数 【目標値】各校2回

**施策10****健康の保持増進と体力の向上****取組1****体力向上推進委員会の充実**

学識経験者・学校関係者で組織され、児童生徒の健やかな体の育成を図ります。児童生徒の体力課題を分析し、その分析結果をもとに体力向上に向けた取組を各校で実施することにより新体力テストの総合評価の目標値の達成を目指します。

【成果指標】新体力テスト総合評価A+B+Cの割合 【目標値】小学校男女95% 中学校男女90%

**取組2****栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進**

各校で栄養教諭が巡回指導を実施し、食育の充実を図ります。授業実施対象学年は、小学校、中学校とともに全学年とします。食育に関する内容を扱うので、教科・領域については、家庭科（技術家庭）、体育（保健体育）、特別活動、総合的な学習の時間を中心とします。

【成果指標】栄養教諭による巡回指導回数 【目標値】70回

**取組3****部活動指導員の配置**

部活動の指導経験が豊富な部活動指導員を中学校に配置することにより、生徒が専門的な技術指導を受けられるようにするとともに、教員の負担軽減を図ります。

【成果指標】配置人数 【目標値】4人

## 基本目標Ⅲ

# 教職員の資質向上と教育環境の充実

### 施策11

#### 教職員の資質・能力の向上



##### 取組1

##### 教職員の福井県派遣事業

寄居町の教職員を、全国でも高い学力である福井県へ派遣します。派遣教職員は事後に、福井県の教育について学力向上推進委員会等で研修を行い、各校へ周知します。各校においては、研修で得たことを自校の学力向上に生かします。

【成果指標】成果説明会の実施回数 【目標値】1回

##### 取組2

##### 人権教育研修会

全教職員を対象として、人権教育講演会やフィールドワーク等の人権教育研修会を実施します。研修を通じ、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や人権感覚の育成を図ります。

【成果指標】フィールドワークへの参加者数 【目標値】各校2人

##### 取組3

##### 体力向上講演会

教員の体育授業の指導力の向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的に、埼玉県の児童生徒の体力向上に実績のある講師を招聘し、小学校教員・中学校保健体育科の教員を対象に講演会を開催します。

【成果指標】体力向上講演会の実施回数 【目標値】1回

##### 取組4

##### 体育実技講習会

埼玉県の各運動領域の研修会に参加した教員が各校の教員に実技伝達を行います。各校の教員が、各運動領域において児童生徒の体力向上・技能習得に効果のある指導技術を身に付けることにより体育授業の充実を図ります。

【成果指標】実技講習会実施回数 【目標値】1回

##### 取組5

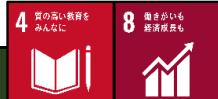
##### 不祥事根絶

埼玉県教育委員会作成の不祥事防止研修プログラムを活用した教職員研修の推進、管理職対象の研修の実施等により、教職員の不祥事の根絶を図ります。

【成果指標】研修実施回数 【目標値】各校15回

### 施策12

#### 学校の組織運営の改善



##### 取組1

##### 学校評価の効果的な活用

「教育の質の保証・向上」、「学校運営の改善」、「信頼される開かれた学校づくり」という学校評価の目的を果たすために、学校評価を教職員の自己評価シートの達成目標として活用します。ＩＣＴを活用して実施することにより、課題の早期発見・早期解決を図ります。

【成果指標】学校評価実施回数 【目標値】各校2回

##### 取組2

##### 働き方改革の推進

学校における働き方改革を推進するため、全教職員を対象とした「寄居町立学校における働き方改革基本方針」をもとに実効ある多忙化解消・負担軽減を確実に進め、学校教育の質の維持向上と教職員の健康維持増進を図ります。

【成果指標】時間外在校等時間 年360時間を超えない教職員の割合 【目標値】100%

## 施策13

### 児童生徒の安全・安心の確保

4 貢の高い教育をみんなに

11 住み続けられるまちづくりを

#### 取組1 安全教育の推進

児童生徒が安全・安心な学校生活が送れるよう各家庭と連携を密にして、いじめを含めた学校事故全般に対して未然防止・早期発見・早期対応を行います。そのために、学校の組織体制や危機管理マニュアル、日頃の児童生徒理解、報告・連絡・相談の徹底等を管理します。

【成果指標】危機管理マニュアルを使用した教職員研修実施回数 【目標値】各校3回

#### 取組2 救命教育の推進

寄居町の児童生徒が、救命を必要とする人を見つけた時に、自分のなすべきことを判断できるようになります。そのために、児童生徒のスキルやマインドを育てることを目標に、各校のすべての学級において救命教育に関する授業を実施する。

【成果指標】救命教育に関する授業実施率 【目標値】100%

#### 取組3 I C Tを活用した防災・防犯体制の強化

緊急時に、I C Tを活用して、安全且つ迅速に児童生徒を家庭に引き渡します。

【成果指標】I C Tを活用した避難訓練の実施回数 【目標値】各校1回

#### 取組4 救命処置の迅速化（A E Dの屋外設置）

万一の事態に備え、いつでも誰でもすぐに利用できるよう、屋外にA E Dを設置しています。校舎内に立ち入ることなく、24時間365日、A E Dの利用が可能です。

【成果指標】S N S等によるA E Dの屋外移設の広報周知回数 【目標値】1回

#### 取組5 食物アレルギーに対応した給食の提供

児童生徒ごとの食物アレルギーについて把握し、その内容に応じ、牛乳の停止や詳細なアレルギー献立の配布を行います。

【成果指標】食物アレルギーによる事故件数 【目標値】0件

## 施策14

### 教育環境の整備・充実

1 基本をなくさず

4 貢の高い教育をみんなに

6 安全な水とトイレを世界中に

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

11 住み続けられるまちづくりを

#### 取組1 学校施設等の適正な維持管理

児童生徒が快適で安全に学校生活を送ることができるよう、計画的に教育環境の整備・充実を図ります。

(主な具体的な取組)

- ◇小学校遊具安全対策工事
- ◇寄居中学校体育館屋上防水工事
- ◇給食センター調理設備更新工事

【成果指標】遊具安全点検判定(ハザードレベル3)件数 【目標値】0件

#### 取組2 学校施設の長寿命化・集約化の推進

前年度の基本設計をもとに、本年度は実施設計を実施します。各特別教室や管理諸室の仕様に係る教職員へのヒアリングや、安全な工事実施のため工事手法の検討を進めます。

また、統合準備委員会では、校歌、校章、通学体制等の決定のため、検討を進めます。

【成果指標】統合準備委員会開催回数 【目標値】5回

**取組3****第3子以降の給食費無料化**

多子世帯の経済的負担を軽減することにより、子育て支援を推進するため、学校給食費補助金を交付します。

【成果指標】寄居町広報誌による学校給食費補助金の広報周知回数 【目標値】2回

**取組4****児童生徒の就学支援の推進**

小・中学校や高等学校等に就学し、経済的な支援を必要とする児童生徒のいる保護者の方に対して、子供たちが安心して学校生活を送れるよう就学支援・就学相談の充実を図ります。

【成果指標】就学援助制度等の広報周知回数 【目標値】3回

**取組5****電子図書館の整備・充実**

利用者ニーズに応える多様なコンテンツを揃え、電子図書館の充実に努めます。

【成果指標】電子図書貸出数 【目標値】7,000点

## 施策15

## 地域と連携・協働した教育の推進



## 取組1 小学校巡回企画展の実施

「主体的・対話的で深い学びの実現」の視点から、毎年度、町内小学校が、県立自然の博物館と連携して「小学校巡回企画展」（例：昆虫・小動物展等）を実施します。令和7年度は、用土小学校と折原小学校で実施します。

【成果指標】巡回企画展実施回数 【目標値】2回

## 取組2 学校運営協議会の充実

各中学校区において、学校運営協議会委員として地域の代表と学校の教職員で組織します。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進することで、質の高い学校教育の実現を図ります。

【成果指標】各中学校区でのホームページへの掲載回数 【目標値】各中学校区4回

## 取組3 学校応援団推進事業

各校で地域の方の中からボランティアとして児童生徒の学習活動、安全・安心確保、環境整備などを協力してもらう組織をつくります。学校・家庭・地域が一体となって学校の活性化を図り、家庭や地域の教育力の向上を目指します。

【成果指標】学校応援団の教育活動での活用回数 【目標値】各校5回

## 取組4 寄居町青少年健全育成町民会議との連携

地域ぐるみの青少年健全育成支援として、地域の方々の参加による青少年の非行・被害防止の呼びかけや啓発物の配布、道徳講演会の開催等を青少年健全育成町民会議と連携して行います。

【成果指標】非行・被害防止キャンペーン参加者数 【目標値】100人

## 取組5 子どもギネス事業

体力と自己研鑽意欲の向上を目的として、小学校で実施される新体力テストの結果に対し寄居町独自の認定証を交付します。

【成果指標】認定証の交付数 【目標値】 610枚

## 取組6 子ども博士検定

寄居町に関する知識を深め、郷土愛をはぐくとともに、社会、文化、まちづくりなどに対して関心を持たせ、将来的に寄居町の魅力を発信できる人材を育成するため、フィールドワーク等を実施した上で、検定を実施します。

【成果指標】検定参加人数 【目標値】35人

**取組7****日本語教室の実施**

令和4年度に発足した日本語教室を地域の関係団体やボランティア等と連携して引き続き実施し、町内に在住、在勤、在学の外国人が安心して日本語を学ぶ環境を整備します。

【成果指標】開催回数      【目標値】20回

**取組8****部活動地域移行実施事業【新規】**

休日の活動を地域クラブ活動として実施することで、部活動顧問となる教員の負担を軽減します。

【成果指標】休日の活動を地域クラブ活動へと移行する部活動数      【目標値】2つの部活動

**施策16****家庭教育支援体制の充実****3** すべての人に  
健康と幸福を**4** 貢の高い教育を  
みんなに**11** 住み続けられる  
まちづくりを**取組1****家庭教育学級の推進事業**

令和6年度に引き続き中央公民館と連携し、子どもとその同居家族がふれあいながら参加できる家族向けの講座を開催します。家庭やPTAと連携し、家庭教育学級の充実に努めます。

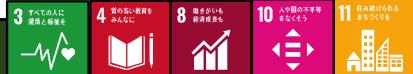
【成果指標】開催回数      【目標値】14回

## 基本目標V

# 生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進

### 施策17

#### 町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり



##### 取組1 中央公民館運営事業の充実

多様化する町民の学習ニーズに応じた講座の開催や、デジタル技術の活用に不慣れな高齢者等がIT化・デジタル化の進展に取り残されないようスマートフォン教室等を行うとともに、60歳以上を対象とした「とことん学び塾」を開講します。住民の教養の向上を目的に、住民の関心が高いテーマを中心に講師を選定して文化講演会を開催し、学習意欲向上を図ります。

また、令和6年度に利用者の利便性向上を図るために、研修棟と町民ホールに公衆無線LANを導入しました。利用者に広く周知を図り、講座や教室での活用を推進します。

【成果指標】学習講座・講演会の参加者数 【目標値】 2,680人

##### 取組2 中央公民館や地域公民館との連携

地域公民館などで開催される敬老会や健康増進のための体操、ダンス、グラウンドゴルフ、文化芸術分野の様々な教室や講座などについて支援を行います。また、令和7年度についても引き続き20歳を迎える方を対象とした二十歳式を地域公民館と連携し実施します。

【成果指標】地域公民館講座・二十歳式の参加者数 【目標値】 24,900人

##### 取組3 図書館事業の充実

教養、調査研究、レクリエーション等に加え、地域の歴史・産業等に関する図書資料を充実させ、利用者の様々な要求にこたえるべき情報発信の拠点化を図ります。また、「図書館まつり」の開催や、幼児から小学生を対象とする「おはなし会」「こども映画会」、小学校高学年を対象とする「こども司書体験」、中学生から大学生を対象とする「夏休みボランティア体験」を実施し図書館利用促進を図ります。そして、米国オハイオ州メリズビル市との交流事業の一環であるメリズビル市公共図書館との交流事業を引き続き行います。

【成果指標】貸出点数 【目標値】 240,000点

##### 取組4 社会教育施設の維持管理

寄居町公共施設等総合管理計画による個別施設設計画に基づき、14施設の適切な維持管理に努めるとともに、引き続き社会教育施設の在り方について検討します。

(主な具体的な取組)

- ◇桜沢コミュニティセンター空調機器交換工事
- ◇総合体育館・アタゴ記念館屋根補修工事
- ◇中央公民館・町民ホール空調設備更新工事

【成果指標1】桜沢コミュニティセンター空調機器交換工事 【目標値】 年度内完了

【成果指標2】総合体育館・アタゴ記念館屋根補修工事 【目標値】 年度内完了

【成果指標3】中央公民館・町民ホール空調設備更新工事 【目標値】 年度内完了

## 取組5 社会教育施設の充実

寄居町の施設（中央公民館、町民ホール、男衾、折原、桜沢、西部、鉢形、用土の各コミュニティセンター、生涯学舎、総合体育馆・アタゴ記念館、弓道場、運動公園、カタクリ体育センター、寄居町鉢形財産区会館、よりい会館）をパソコンやスマートフォンから、いつでもどこでも空き情報の確認や予約ができる「寄居町公共施設予約システム（予約システム）」が令和6年4月から稼働しました。この予約システムの利用促進に努めます。

【成果指標】予約システムの利用率 【目標値】 50%

## 取組6 生涯スポーツの推進

各種スポーツ大会を開催し、町民の健康増進、スポーツ、レクリエーションの振興に資することによりスポーツを推進します。また、スポーツ少年団や地域公民館事業におけるスポーツ活動等を支援するとともに、スポーツで全国大会出場等顕著な功績があった方に対して、懸垂幕の掲出等で広く内外に周知しその功績を顕彰します。また、寄居町ゆかりのアスリートを応援し、町民のスポーツ推進の機運を高めます。

【成果指標】寄居町が主催・共催・後援するスポーツ大会数 【目標値】 25回

## 施策18

### 文化財等の保存整備



#### 取組1 鉢形城歴史館運営事業

秋季企画展や、体験教室などのイベントを開催し、鉢形城の魅力向上と周知を図ります。また寄居町合併70周年を記念して限定御城印を製作します。

【成果指標】来館者数 【目標値】 15,000人

#### 取組2 史跡鉢形城跡保存整備事業

第2期保存整備事業（平成29年度から令和8年度）の一環として伝逸見曲輪等の発掘調査を継続します。また、令和6年度に引き続き令和7年度分の防護柵更新工事を行い安全管理に努めます。

【成果指標】防護柵更新工事 【目標値】 年度内完了

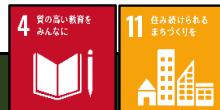
#### 取組3 文化財の保存活用

寄居町の文化財を後世に伝えるため、重要な文化財を指定し、保存するとともに、伝統文化の継承に努めます。また、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続して進めます。

【成果指標】指定文化財維持数 【目標値】 69件

## 施策19

### 芸術及び伝統文化の振興・継承



#### 取組1 芸術文化活動の推進

中央公民館は、日々の芸術文化活動を支援するとともに、活動の成果を発表する場として生涯学習まつりを開催します。また、中央公民館は、多くの町民が興味を抱く、魅力的な講師を選定し、幅広い年齢層の町民が参加したくなる文化講演会の開催や芸術文化を含む多種多様な講座を開催します。また、芸術文化に顕著な功績のあった方は、寄居町広報等に掲載し広く内外に周知し顕彰します。

【成果指標】生涯学習まつり参加団体数 【目標値】 91団体

**取組2****地域の伝統行事の保護・継承**

末永く発展的に伝統行事を開催できるよう、寄居町指定無形民俗文化財を保護し活動を支援します。  
(太々神楽、獅子舞、神田ばやし、寄居町本村祇園行事、白髪神社獅子舞、佐田彦神社川瀬神事 計6件)

【成果指標】町指定無形民俗文化財件数 【目標値】6件

**取組3****文化活動団体への活動支援**

町内の芸術・文化活動を支援・啓発するため、文化団体の活動を支援します。寄居町教育振興に関する補助金等交付要綱に基づき、文化系の補助対象団体へ補助金を支給します。

【成果指標】文化活動団体数 【目標値】15団体

**施策20****自然資源の保存・継承****取組1****健全な自然環境の保全**

鉢形城の桜・エドヒガン（愛称 氏邦桜）など埼玉県・寄居町指定の天然記念物を保護・維持します。  
(正龍寺玉垂のカエデ、ゴヨウツツジ自生地、ミミカキグサとモウセンゴケ自生地、荒川の青岩礫岩、高野楓、鉢形城の桜・エドヒガン、赤浜中戸のヤブツバキ、塚田三嶋神社のヤブツバキ、姥宮神社の大杉 計9件)

【成果指標】埼玉県・寄居町指定天然記念物維持数 【目標値】9件